

# 龍谷大学校友会報



【校友総数 159,730名】  
2012年(平成24)9月30日  
第75号  
発行=龍谷大学校友会  
編集=校友会広報部会  
http://www.ryukoku.ac.jp

京都市伏見区深草塚本町67  
龍谷大学内  
校友会事務局  
TEL075-645-2015  
FAX075-645-2017

- 熊野古道歴史散策ツアー開催 …… 2面
- 大宮本館のルーツを求めて …… 3面
- 校友会賞に西川宏祐さん …… 4面
- 龍谷大学の入試・就職状況 …… 5面
- 校友会・学部同窓会決算 …… 6面
- 地域支部・職域支部の集い …… 7面
- 仏教に学ぶ・校友のお店 …… 8面

Ryukoku Univ. Alumni News No.75

## 母校が変わる

6月の全日本大学野球選手権で東海大を撃破してベスト4の硬式野球部。バトミントン部は関西春季リーグで男女共に優勝するなど、学生の活躍に押されるかのように、龍谷大学も新しく生まれ変わろうとしている。ではいったいどう変わるか、三村校友会長が赤松学長にたずねた。

### 2020年の龍谷大学像を語る

三村 最近、龍谷大学の新たな動きがみられます。全国の校友会の支部に行く、多くの卒業生から質問をうけます。龍谷大学はどう変わるのか、どんな新学部ができるのか、待ち遠しいと……。

赤松 龍谷大学では2010年度から19年度までの10年間の第5次長期計画(以下「5長」)を策定し、10年後のあるべき龍大像に向かうための50数項目からなるアクションプランを立ち上げました。日本社会は過去の輝かしい発展の時代を終え、急速な変化を遂げています。日本企業はどんどん海外へと向かい、さらに経済がグローバル化する一方で、18歳人口が減少するという問題に日本の大学は直面しています。

の「5長」です。大きくわけて、5つのテーマで構成されています。①教育に学生が意欲をもつて勉強できる環境作りという教育力の向上。②研究に龍大の強みの特色ある研究を進め、世界水準へ。③大学の社会貢献。REC(エクステンションセンター)事業や地域貢献ボランティア活動の活性化。④大学運営に大学執行部や事務体制、職員人事制度の整備、改革。⑤財務の見直しと施設整備です。



竣工した深草22号館。写真上はハイテクを駆使した食堂



大学のロゴマーク一新(力強く成長する学生の姿をイメージ)

赤松 ええ、この建物は教室棟で、地下には今までのような新たな生協の食堂が誕生します。三村 今までにないとは。赤松 たとえば工夫をこらした新メニューです。学生や教職員の期待に、大いに応えられると思います。また深草キャンパスの南側には、留学生の寮ができます。

三村 この「5長」にしたがって、国際文化学部が現在の瀬田(大津市)から、深草に移ってくるのです。赤松 そうです。そこで瀬田に新しい学部を。三村 この「5長」にしたがって、国際文化学部が現在の瀬田(大津市)から、深草に移ってくるのです。赤松 そうです。そこで瀬田に新しい学部を。三村 この「5長」にしたがって、国際文化学部が現在の瀬田(大津市)から、深草に移ってくるのです。

### 国際文化学部がなぜ深草へ移転する

三村 この「5長」にしたがって、国際文化学部が現在の瀬田(大津市)から、深草に移ってくるのです。赤松 そうです。そこで瀬田に新しい学部を。

深草への移転も新学部設立も、いずれも2015年4月スタートです。三村 「5長」の具体化によって、龍谷大学はダイナミックな変貌を遂げ、さらに魅力ある大学へ、

卒業生にとって、誠実なものに限りです。とここでなぜ、国際文化学部が深草キャンパスへ移転するのですか。赤松 京都は国際都市です。多くの大学が集まっ

ていて、京都市の人口の約10%が大学生だといわれます。高等教育・研究機関が集中する京都へ、すでに16年を経た国際文化学部にとっても大きな意味があります。言語や芸術など人文科学系の国際文化学部が、社会科学系の学部が集まる深草キャンパスに移転してくることで大きな刺激となり、それぞれの学部が連携すること、新しい教育のプログラムを作り上げるというのが、最大の狙いです。

三村 新しい教学のプログラムとは。赤松 すでに一部で着手していますが、たとえば英語を主言語とした教育プログラムを立ち上げ、入学時から卒業まで学んでもらうというものです。今、国際文化学部には約500人の留学生が学んでいます。移転すると深草キャンパスでの留学生は600人を超え、近くに寮もできます。キャンパスに在るだけでさまざまな国の学生と交流することができ、よく私たち日本人は「外国人」と呼んで、無意識のうちに区別してきたくらいが、現です。

### 建学の精神にもとづく農学部(仮称)の誕生へ

三村 農学部を設立すると、マスコミに発表されましたね。赤松 今のところ仮称ですが、これについてはいぶん長いあいだ議論を重ねてきました。大きなテーマをあげると「食の安心・安全」、そして「食の循環」ですね。実現すれば、日本の大学としてはじつに35年ぶりのことだといわれます。35年前とは1980年代半ばです。日本は高度成長に向かつてひた走っていった。しかし、この輸出型経済の構造が、「農」をめぐるような問題を横に置き去りにしてきたという現実、否めません。

三村 だから今、高齢化した兼業農家が、細々と田畑を守っておられる。赤松 輸出型経済は、一方で地方の地域社会をも疲弊させました。「食」の問題というのは、人間の生命の維持、存続に深く関わっていますから、今あらためて「食」という問題を基本として考え

ていくことが大切だと思っています。また食料自給率の低さは、食の安全保障という側面においても、日本にとって重要な意味をもちます。地球の人口は90億人に達し、飢饉などの食糧不足による飢饉が、世界的な問題となつてい

**最新情報をお知らせ下さい**

皆様の最新情報(新しい住所・勤務先、改姓など)をお知らせ下さい。また、ご友人でこの会報が届いていない方にも、その旨お知らせ下さい。

ご通知は下記のいずれかで

- ①FAX=(075)645-2017(本会報送付宛名用紙をご利用下さい)
- ②https://www.ryukoku.ac.jp/koyu\_form/
- ③e-mail=koyu@ad.ryukoku.ac.jp
- ④郵送=本会報送付宛名用紙の「郵便はがき」をご利用下さい

の精神からみてもいい言葉ですね。それはすごい、何か変わるかも知れない。赤松 ええ、期待していただく。

**校友会ホームページをリニューアルします**

【第1弾】  
2012年11月5日よりデザインを一新します。

【第2弾】  
2013年4月1日より校友会員の情報をさまざまな角度から集め、発信していく予定です。全国、世界各国にいる龍谷大学の卒業生と交流できる場になればと考えています。

画像はイメージです

卒業生と交流できる場になればと考えています。

# 熊野古道歴史散策ツアー 開催

## 和歌山県海南有田支部

深専寺で173年ぶりとなる護摩供養を行う宮城師(写真中央)



5月14日、世界遺産の「熊野古道歴史散策ツアー」(参加費千円)が開催され、120人をこえる校友やその家族が、春の一日を楽しんだ。

# 173年ぶりの護摩供養

この企画は和歌山・海南有田支部の田井伸幸副支部長が立案し、山西寛のメンバーが1月から、開催に向けて始動。しかし、事業資金をいかに捻出するかが大きな問題だった。そこで支部スタッフは、地元の湯浅町と有田市の両観光協会に共催を依頼したところ、企画が大きく評価され、費用や人材派遣、さらには広報活動までという、強力な支援を得られた。さらに、有田市・有田市教育委員会、湯浅町・湯浅町教育委員会の後援が得られたことも、追い風となった。

朝9時、JR湯浅駅に大ぜいの校友が勢揃いした。ここに、本山修験宗管長で総本山聖護院門跡の宮城泰年門主一行が加わり、勝楽寺へ向かった。勝楽寺は平安時代、七堂伽藍を誇った大寺でもあった。参加者は、まずこの勝楽寺の巨大な阿弥陀如来像(藤原時代、重文)を拝観し、熊野古道を北へ進んで深専寺へ向かった。深専寺のそばには「立石」と呼ばれる道標があり、その脇に一坪ほどの護摩壇跡が残されている。

聖護院の「御入峰代々年代記」という記録によると、1839年(天保

10)、当時の聖護院雄仁親王が熊野本宮参拝からの帰路、300人の聖護院山伏が、湯浅・深専寺で昼食の接待をうけたといわれる。宮城門主と同行は、深専寺住職と同寺の幼稚園児や参加校友が見守るなか、境内で「立石」の故事にちなんで、じつに173年ぶりとなる修験道の伝統的な「柱源護摩供養」を行った。

## 湯浅・有田の観光協会と共催 宮城師「修験修行の道」を講演

続いて歴史散策ツアー参加者は熊野古道の山道へ。方津戸峠から弘法井戸、逆川王子跡、糸我峠、糸我王子跡を経て糸我稲荷大社へ。糸我稲荷大社は日本最古の稲荷社で知られ、ここで待ち受けていたのは有田市観光協会のメンバーと大社の宮司さん。糸我稲荷の由来などの解説を受けて、糸我



糸我峠をこえて糸我稲荷へ

ら、これまで多くの留学生を受け入れてきた。そこで、校友会では外国人卒業生の支部作りが、大きな課題のひとつになっている。上海や北京、香港、ソウルや釜山には、多くの外国人校友が存在するが、今のところ現地では目立った動きはない。



宮城師の講演(糸我小学校)

小学校体育館へ。14時半から「熊野古道・修験修行の道」と題して、宮城泰年門主が講演。宮城門主は54年(昭和29)文学部卒のOBでもある。さらに歴史散策ツアー

は続く。一行は糸我小学校すぐそばにある得生寺へ移動。得生寺は奈良の當麻寺に伝わる「當麻曼荼羅」を織ったという伝説の中將姫ゆかりのお寺で、命日が5月14日であったことから、この日に「中將姫来迎大合式」(県指定無形民俗文化財)が定められていた。地元

の小学生が二十五菩薩にふんして練り歩き、中將姫を極楽浄土へといざなう様子を見学し、盛りだくさんの歴史散策ツアーを終えた。

なお、9月8、9日の両日にかけて「得生寺中將姫練供養写真展」が糸我公民館で、さらに10月後半には「深専寺・護摩供養写真展」が、JR湯浅の駅前出合い広場で開催予定。

和歌山・海南有田支部は総勢30人ほどの小さな地域支部である。しかし、企画に工夫をこらし、スタッフが地元の人々を巻き込んで、地道に準備を進めることで、このような大きなイベントを実現させた。他の校友会地域支部も、ぜひこの方式を参考にしてほしいと思う。



ふるさとタイム 地域支部参加役員

- 〈支部名〉〈参加役員〉
- 北海道・海野英爾支部長
- 東京・緒方静子支部理事
- 神奈川・岡 聡志支部理事
- 石川・降矢恭史支部長
- 福井・馬場正大事務局長
- 広島・神島 誠支部長
- 山口・衣笠告也支部長
- 鳥取・羽嶋豪太郎支部長
- 山梨・潔 潔支部長
- 愛媛・嶋 邦昭支部長
- 高知・壬生 邦昭支部長

※2012年4月12日現在

## 卒業生20万人時代へ

### 三村峯男 校友会会長

龍谷大学の卒業生数は、現時点で約16万人。昨年、開設された政策学部や、2015年開設予定の農学部(仮称)が、卒業生を輩出するようになると、その数は飛躍的に伸びる。龍谷大学のホームページを開くと、最初に「私たちは、変わります」と真紅の文字が目にとび込んでくる。

現在、校友会には国内30支部、海外3支部の33の地域支部と12職域支部があるが、とうとう満足

をやる、京都には市役所支部があるもの、地域支部がなく、そのうえ全卒業生数の約3割に達する大阪府下には、大阪・中央と北大阪、枚方の3支部のみ。多数の校友が在籍する、豊中や吹田を

ち上げに力を入れたと考えている。また職域支部も少ない。福祉関係で人材豊富な龍谷大学の強味を生かした支部、弁護士・検事・裁判官の法曹関係の支部も必要だ。そして、次に国際化

60)には龍谷洋上セミナーとして大型客船チャーターで中国に渡り、上海市の主要大学と交流している。このように積極的に国際化を進めてきた龍谷大学には、中国、韓国、台湾などの東アジア地域が

「私たちが変わる」と宣言した母校、その母校を支える卒業生組織の校友会も、変わらなければならぬ。卒業生20万人時代に突入する8年後には、卒業生が居住する全地域に支部をという目標の達成に向け、卒業生の強固なネットワークづくりを急

5回目を迎えた「新入生ふるさとタイム」が、4月12日に深草キャンパスで開かれた。在学中に帰属意識を高めてもらい、卒業後、出身地に戻ったとき、地元の校友会支部参加を促そうと企画されたもので、入学直後のオリエンテーションの期間中、近畿圏以外の新入生を北から南まで6プロ

クにわかれて行われる。会場となった4号館の教室には、各地域プロジェクトの表示がされ、受付をすませた新入生約250人がぞくぞくと集結した。教室には出身地の教員や職員、校友会役員、学生スタッフが待機し、新入生たちに話しかける。用意されたサンドイッチなどの軽食やお茶、ジュ

スなどを口にしながら、新入生たちが歓談する。今年、とくに目をひいたのが、全国で10の校友会地域支部役員の参加だった(別表参照)。故郷は同じ地域ということから話が及ぶにはずみ、新入生たちもおおよろこび。「鳥取県や徳島県から行政関係者が何人かこられていましたね。龍大と鳥取県や徳島県との密接なつながりを知って、学生たちはこの大学にきてよかったと。ふるさとタイムは、地域支部にとっても、ありがたい企画です」と、昨年2月に設立された鳥取県支部長の衣笠告也さん(75年文卒)。

恒例となった「ふるさとタイム」も、年々進化している。

# 大谷探検隊将来品 大宮図書館が9千点所蔵

シリーズ  
龍谷大学の  
歴史実証④

前号(74号)で大宮図書館の稀覯書類を紹介しましたが、もう一つだけ触れておかなければならないものに「大谷探検隊将来品」があります。

このコレクションのすごさを知るには、すこし予備知識が必要です。それは20世紀初頭のことでした。大航海時代を経てヨーロッパを中心とする列強諸国が探検という名目で中央アジア、西域を目指していま

イギリスをはじめドイツ・スウェーデン・ロシアなどが国家プロジェクトとして、いわゆる「西域」を探検、仏教寺院跡などを発掘し、古い経典や仏教壁画などを次々と自国に持ち帰りました。

この有様をロンドンで見聞きした本願寺宗主の大谷光瑞師は、キリスト教徒の彼らがなせと、大きな危機感をいだきます。そこで



中央アジアの砂漠を進む大谷探検隊



司馬遼太郎氏愛用の本願寺記者クラブのソファ

仏教国・仏教徒こそがその遺跡探検や研究をしなればならないと、明治新政府に働きかけるのですが、新政府は富国強兵のさなかで、それどころではありませぬ。結局、本願寺が単独で行うことを大谷光瑞師は決意します。

西域での探検は、1902年(明治35)から11年間3次に及び、当時の金額で一説には、400万円(1円金貨400枚に相当)を超えたと言われています。今の貨幣価値に直すと、当時の1円金貨は、約5万円ほどで、約2千億円、仮に半分としても1千億円にもなる金額です。

探検隊に自らも参加した大谷光瑞師はその後、大分県の別府で48年(昭和23)に逝去されます。その9千点に及ぶ貴重な収集

資料の存在が確認されました。さらに詳細な調査の結果、「李相尺牘稿」という西域長史の李相尺が諸国の王に宛てた書状の草稿(328年楼蘭で書写されたもので09年(明治42)出土の古文書類が収められています。こうして大宮図書館の重文を知られた産経新聞京都支局の福田定一という宗教担当記者が、50年(昭和25)頃から本願寺記者クラブに取材に寄ったついでに、大宮図書館を訪れます。それ以後、福田記者は毎日のように弁当持参でやってくるが、当時のことを知る人がいます。

一年以上が経って、ある日と境に、福田記者はプツプツと来なくなり、親しくなっていた図書館の職員たちも心配していたやさき、福田記者は「司馬遼太郎」として文壇にデビュー。司馬氏はのちに、「こ

の図書館がなかったら、作家になれていなかった」と述懐されていたといえます。大宮図書館は、近年に約3年をかけて全面改修され、06年(平成18)3月に完成しました。概観

はそのままに、内装は、最新ハイテク設備を満載し、バリアフリー化され、日本建築家協会や日本図書館協会、日本建築学会など、6つの団体からさまざまな賞を受賞しました。この大宮図書館を知らずして「龍谷大学を卒業した」となどは、決して言えないということが、おわかりいただけることでしょう。(増田省三)

## 原形は英国エマニュエル校だったのか

### 不明設計者の情報提供を

校友会広報部会長 米田禎孝



エマニュエル校で筆者

「龍谷大学は(中略)1860年代に日本近代化へのスタートとともに、いち早くイギリスに留学生を送りました。帰国した留学生は、宗教に片寄ったカリキュラムを改めて、数学・歴史・地理、化学などの一般学問を広く取り入れ、またヨーロッパ風の学舎を構築しました。現在、私の大学の1879年(明治10年)1877年(明治10年)に完成した学舎は、鋼材を貴国のアームストロング社から輸入して建てられたイギリス風の建物であります。(中略)私がこのエマニュエル・カレッジを訪れたとき、一瞬わが大学のキャンパスに立ったような感じがしました」

これは第12代龍谷大学学長の千葉乗隆著『欧米大学事情見聞録(86年刊)』に掲載された文章で、ケンブリッジ大学エマニュエル・カレッジのプリューワル・カレッジのプリューワル学長主催の夕食会での千葉元学長の挨拶です。

大宮学舎のルーツを調べたいと思ったのは、この本がきっかけでした。明治5年(1872年)に本願寺教団が島地黙雷・梅上沢融を岩倉使節団の一員として欧州歴訪に派遣し、赤松連城(現龍谷大学初代学長)堀川教阿・光田為然なども欧州に約1年半留学して英国の教育制度を学び、学制の大改革と学林から大教校へと名称変更をしました。時期的にみて、大宮学舎は帰国した島地や赤松らの進言により、エマニュエル・カレッジを模して建てられたものではないでしょうか。昨年、葉師寺執事長の村上太胤さん(69年文卒)が大英博物館で講演された時、お世話になった方に島地黙雷・赤松連城等とケンブリッジ大学との関わりを調べてもらっています。

そこで私は、はたして大宮学舎はエマニュエル・カレッジをモデルにしたのか、大宮本館は、誰が欧州のどの大学を参考にして設計したものでしょうか。校友の中で何らかの情報をお持ちの方がおられたら、ぜひ校友会事務局までご連絡ください。

緒方静子(旧姓渡部)さんは広島市出身。74年(昭和49)経営学部卒。池本幸三教授のゼミ生で、軟式テニス部で活躍。校友会東京支部の存在を知ったのは6年前のこと。REC東京の講座の広告を新聞で目にし応募したものの、すでに定員オーバー。卒業生だからと関係先に問い合わせるうちに、東京支部があることを知ったという。それから東京支部の集いに

# 支部活動は草の根運動

顔をだすようになり、「前支部長の西来武治さん(現顧問)から、ぜひ手伝ってほしいと。5年前のことでした」と緒方さん。東京支部は近年、会員数が増え続けている。築地本願寺のパイオルガン演奏会や、新会員歓迎の校友年賀会など、多

数の校友でにぎわう。なかでも若い校友の姿が、ひととき目立つ。「東京に在住、在勤の卒業生は、かなりの数で、『東京支部だより』やHPを活用してアピールしています。とくに東京支部では卒業直後の若い校友にターゲットを絞っ

のが特徴です。会員の入れ替わりがあるからこそ、バトンをつなぐことの大切さを痛感しています。現在、東京支部の会員として把握している校友は年々増え、千人をこえる。東京支部役員による「声かけ」の成果である。緒方支部長はこれを「草

の根運動」と口にしている。今年も新たに2人参加してくださいました。初参加や知り合いがいない校友には、皆で声をかけるようにしています。出逢った人たちと気持ちよくボランティアできる範囲で関わっていきけることが、支部活動をしていくうえで大切なことだと思っています。また、東京支部は転勤族が多い

の根運動。だと口にする。「最終的には個人的なネットワークによるしかありません。友達の友達に皆友達というように、口コミで輪を広げていきます。うちの会社に龍大卒の人が入ってきたよ」と聞くと、すぐに「声かけ」です(笑)」。東京支部躍進の原動力のひとつは、今秋に4号



「東京支部だより」の若い校友の鼎談

## 校友 Who's Who

校友会女性初の支部長  
東京支部・74年経営卒  
緒方静子さん



ていて、今年も新たに2人参加してくださいました。初参加や知り合いがいない校友には、皆で声をかけるようにしています。出逢った人たちと気持ちよくボランティアできる範囲で関わっていきけることが、支部活動をしていくうえで大切なことだと思っています。また、東京支部は転勤族が多い

の根運動。だと口にする。「最終的には個人的なネットワークによるしかありません。友達の友達に皆友達というように、口コミで輪を広げていきます。うちの会社に龍大卒の人が入ってきたよ」と聞くと、すぐに「声かけ」です(笑)」。東京支部躍進の原動力のひとつは、今秋に4号

手権大会でベスト4の話題となった。「私たち東京支部のメンバーは、毎日応援に出かけました。神宮まで勝ち上がったのも大変でしょうが、今までは初戦敗退が続いていましたから(笑)。チームが勝つて、また明日も応援に行けるって思うと本当に嬉しかった。関東圏の親

和会のかたがたとも、一緒に応援しました。この感激をさらに深めたいと、次の「東京支部だより4号」では、龍大スポーツ応援を特集予定です。支部活動は母校へのささやかな恩返しです。母校の発展に貢献してくれる後輩たちのために、東京での「旗艦・フラッグシップ」となれるようがんばります」

緒方支部長の頼もしい言葉を聞くことができました。

# 校友会賞に西川宏祐さん

## 全日本ジュニアクラシック音楽コンクールで栄冠



校友会賞受賞後、クラリネット演奏をする西川さん

今年で12回目を迎える校友会賞は、課外活動などで顕著な成績を上げ、龍谷大学の名を全国にとどろかせた学生に贈られる。

その贈呈式が5月21日、降誕会の深草キャンパス顕真館で行われ、三村峯男校友会会長から校友会賞が贈呈された。西川宏祐さんは文学部史学科の4年生で、東京

国際芸術協会主催の「第22回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール」管楽器部門・大学生の部にクラリネット演奏で出場し、本選出場をへたし9人の中で、審査員特別賞に選出された。

同コンクールでは、これまで数多くの著名な音楽家を輩出しており、就学前児童から大学院生までを対象に、将来は国際的な舞台で活躍する若手音楽家の登龍門でもある。

特別賞の副賞として西川さんは今夏、スイス国際チューリッヒ芸術大学へ短期留学。校友会賞の贈呈後、大勢の学生の前

でクラリネットの演奏を披露した。大学でトップクラスの演奏力を誇る龍谷大学吹奏楽部に所属し、同部主管クラリネットセクション

# アイススケート部

## 創部50周年を祝う

演奏力を誇る龍谷大学吹奏楽部に所属し、同部主管クラリネットセクション

22人のリーダーでもある。今後の音楽活動が期待されている。

7月14日、50周年を記念して、全国から大ぜいの関係者が、深草キャン

龍谷大学の体育局アイススケート部が50周年を迎えた。発足当時、アイスホッケーとフィギュアスケート、スピードスケートの3部門にわかれていたが、ここ30年余りは、アイスホッケー部門のみで運営されている。現在、アイススケート

部員は25人。関西学生スケーターでプレーし、全日本大学選手権大会(インカレ)には、のべ15回出場。ここ7年間は、連続してインカレに出場している。選手一人ひとりのがんばりと、指導者やOBの尽力によるところが大きい。

唱でしめくくった。この50周年記念祝賀会に参加したのは、総勢で約90人。各地から駆けつけたOB・OGをはじめ、現役学生とその保護者が、半世紀の歩みを互いに祝いあった。

なお、祝賀会にさきがけてアイススケート部OB総会が15時から、紫英館会議室で開催され、役員の改選などが行われた。

パス紫英館グランドに集合した。式典ではまず、物故者への黙祷からはじまり、来賓祝辞へと移った。この日、来賓として池田勉副学長、村岡倫学生部々長ら九人が列席した。まずOB会長の言葉で祝賀会がはじまり、福本恵純総監督、伊藤芳樹監督が挨拶のあと、久しぶりに顔を合わせたOB・OGたちが歓談。最後に全員で学歌を斉唱し、現役員によるエール、川村英三雄OB副会長の万歳三

不明のOB・OG一報を 龍谷大学体育局アイススケート部・OB会会長 中路久景(70年済卒) 〒921-8143 石川県金沢市大野町39-57 E-mail:hiskagenakaji@yahoo.co.jp 携帯電話:090-8703-1318



来賓とOB・OGの記念写真

# あたり前のことをさりげなく

ドイツ西南部の各ワイン生産地域で産出されるワインの輸入販売を手がける岡本圭司さん。その内のひとつ、モーゼル地域ではぶどう畑を借り受け、「ぶどう樹3本のオーナー」会員を日本で募集。年一回、その樹で出きたワイン5、6本を会員に届けるというシステム(年会費1口1万500円)が根強い支持を得て、今年で20回目の募集を行った。

## ドイツワイン輸入販売のヘレンベルガー・ホーフ(株)

経営者登場 岡本圭司さん

http://www.tia-net.com/h-hof/



プロフィール

1975年(昭和50)経営学部卒業。学生時代は軽音楽部に所属し、今も社会人ビッグバンドでドラマーとして活躍中。食品関係の商社を経て92年にヘレンベルガー・ホーフ(本社は大阪府茨木市)に入社。04年に代表取締役役に就任。

当社の願いです。日本では「ドイツは白ワインで甘くて安物」という先入観が定着していますが、ドイツワインは約7割が辛口で、しかも赤ワインの生産は全体の約4割「ゼクト」と呼ぶスパークリングワインなど、何でも生産しているのです。ドイツ人はワインの酸味をすごく大切にします。酸味のない甘いだけのワインは安値で取引される。少し前まではこのタイプのワインが多く日本へ輸入されてきました。だから「ドイツのワインは甘くて安物」と。ドイツのぶどうは、北海道より高い緯度の地で栽培されるため、南向きの陽あたりのいい斜面で、じっくりと時間をかけて糖度を上げ、酸もゆつくりとおちつかせます。だからライン河や、その支流のモーゼル川、メイン川など、南向きの畑が選ばれます。それも

急な傾斜地です。夏でも1本1本の樹に陽があたりにくいからです。また平地でないのが、機械を入れることができず、すべて手作業。これまで何度もドイツ

現地を訪れる会員。借り受けているぶどう畑で



の優秀な生産者を訪ねました。彼らは収量制限など手間を惜しまず、健全なぶどうを育てて収穫し、時間をかけてゆつくり醸造する——この行程をひとつひとつ見ていくと、単なる商品とは思えないのです。

百貨店の三越伊勢丹さんや大丸さんをはじめ、

日本ですアワーを募集し、現地を訪問することもありましたが、参加した皆さんは異口同音に「こんなに苦勞を重ねてワインができてくるのですね」と、おっしゃいます。生産者の思いがいっぱい詰まったドイツワイン。本場のドイツワインを本物の生産者とともに日本の皆さんに伝えたい、ヘレンベルガー・ホーフ社は、そういう思いからスタートして30年。今春、ドイツの4つの主力醸造家を招待して、約200人のお客様と大阪のホテルで30周年を祝いました。岡本さんは、同じ校友の井上公孝さん(75年

「あたりまえのことをさりげなく。そして売り上げはドイツワインへの想いの大きさとあり、利益はお客様の感動の結果である」——30年を経た今、私はこのように考えています。

# 「龍起業塾」講師に校友

## 学生に起業精神や職業的自立を語る



「龍起業塾」で講義する佐藤副学長

龍谷大学経営者ビジネスミーティング」は今年5月から8月にかけて、10回にわたり起業家教育プログラム「龍起業塾」を開いた。これは全学生対象。第1回から4回まで、佐藤副学長(マーケティング)が講師を務めた。

象だが、受講することで単位取得はない。にもかかわらず約120人の熱意ある学生が応募した。第1回から4回まで、佐藤副学長(マーケティング)が講師を務めた。この「龍起業塾」は、多数の校友経営者が集い懇談することで、卒業生と大学、現役学生のネットワークへとつながっていく。今秋の「第3回経営者ビジネスミーティング」は11月22日、ホテルニューオータニ大阪で開催される予定。企業経営者や会に参加希望の校友はREC(077-5447279)まで。 E-mail:rec@ad.ryukoku.ac.jp

「龍谷大学では？」  
法学部の平野武先生のゼミ生です。平野ゼミでは、さまざまな問題を憲法をもとにして考えていくということを学びました。自由なゼミでしたから、卒業研究のテーマは「生命倫理」でした。また、ゼミ旅行で香港へ行っただけで、いい思い出です。

「イースター島とは？」  
周囲が60kmくらいの小さな島です。日本の小豆島くらいですね。太平洋にポトンと浮かぶ孤島で、ポリネシアの東端に

### 友線 校最前線

#### 最上由布子さん

90年(平成2)、法学部卒業の最上由布子さん(旧姓・青野)。平野武教授ゼミ生でもある。卒業後、日本から約2万km離れた「モアイ」で知られるチリ領イースター島のハンガロア村に移り住み、ホテル「A H A T A I」(タハタイ)で、日本人アテンダント兼マネージャーを務める。現地の様子や日々の仕事ぶりをたずねた。

「言葉は？」  
チリ領ということもあり、公用語はスペイン語

## イースター島で暮らす

位置します。家畜や犬、猫が村の中をのんびり歩く素朴な島です。タヒチ経由の飛行機便もあり、日本からの旅行者も少なくありません。

です。外国のお客様でスペイン語ができない人とは英語です。現地語はポリネシア系のラパヌイ語ですが、ホテルの従業員の人たちとはスペイン語

「お仕事の内容は？」  
ホテル・タハタイのアテンダント兼マネージャーをしています。タハタイは39部屋で、従業員20数名の小さなホテルで



「世界の果ての日本人!」  
「ここが私の理想郷」  
「愛するモアイに神聖の島に移住した」

「こちらには街灯が少なく、夜は真っ暗です。新月のときなど、海と道路の境目が見えず、車が海に落ちそうになったりします。停電や断水もしばしばで、がまん強く復旧を待つしかありません。

現在はチリ本土から衛星放送でテレビが放映されていますが、停電でひどいときには、翌日まで映らないこともあります。また、

### 龍谷大学今春の志願・合格状況

※都道府県別。全入試形態合計(短期大学部を含む)。外国人留学生入試の志願者数・合格者数は含みません

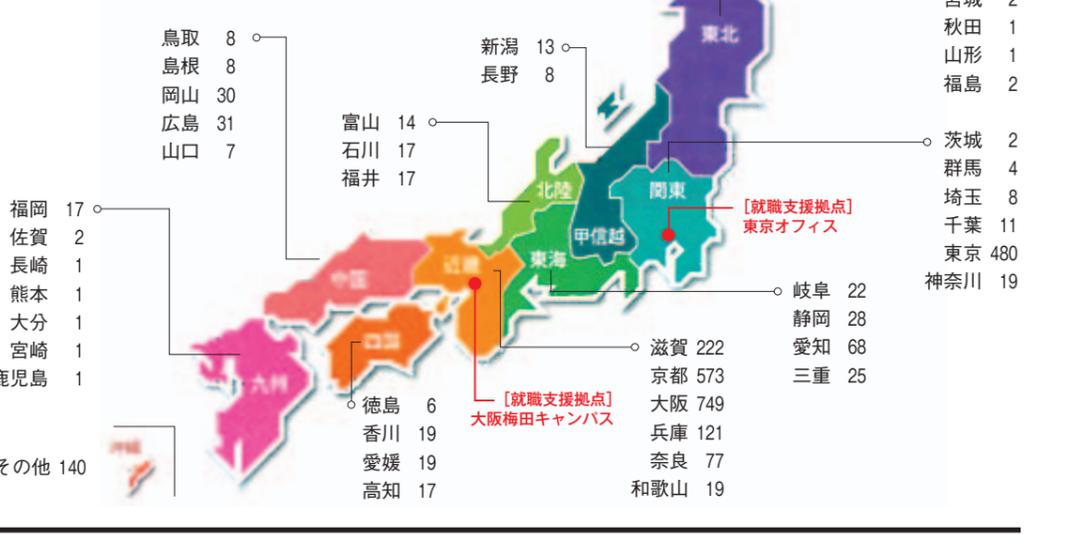
全体 志願者数 47,121 合格者数 14,264



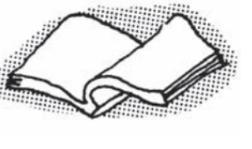
### 龍谷大学就職実績全国分布図

※本社所在地別就職者数(2011年度実績=キャリア開発部)

龍谷大学独自の力強いバックアップのもと、多くの卒業生が夢や目標を実現させ、さまざまなフィールドの第一線で活躍しています。



### 新刊紹介



神仏霊場ものがたり  
宮城泰年 (54年文卒)



好胤と倍巖  
倍巖良舜 (44年文卒)

本著は神仏霊場会編で、山折哲雄氏らとの共著。本山修験宗管長・聖護院門主の宮城さんは「藤原八丁斧入れ」の修験の「ころ」と題した一文を寄せている。修験道法度として、行者が歩く尾根から左右800mは決して草木を伐採してはならないという不文律があることを紹介し、近年の人類による自然破壊

薬師寺管主であった高田好胤さん(46年文卒)と龍谷大学入学以来、58年のつき合いの倍巖良舜さん(融通念佛宗管長・大念佛法師)と。高田さんが98年に逝去された際、密葬の導師までつとめた筆者が、長年にわたって秘めてきた想い出を中心に綴る。

学生時代の出会いからはじまって、高田さんの初恋、失恋のエピソードなど、興味深い話題が続く。

B6判168頁・学生社・1600円十税

## ラボこども英語指導者募集中 (45才位までの女性)

「仕事で使っていた英語を子育てにも生かしたい」  
「自宅でわが子と楽しみながらできる仕事がいい」  
「学校とは違う楽しい英語環境を子どもにも与えたい」

子育てしながらもう一度、自分を輝かせる仕事があります。

- 資料のご請求方法
- 1 ホームページから  
<http://www.labo-party.jp>  
(Yahoo, Googleで「ラボ・パーティ」と検索)
  - 2 携帯電話から  
右記のQRコードからアクセス。  
「きっかけ」欄に「龍谷」と入力ください。
  - 3 フリーダイヤルから  
**0120-808-743**

## 「ラボ・チューター」になりませんか?

絵本・物語、そして子どもが大好きなあなたに、ぴったりの英語を生かしたライフワークです。

詳しい資料があります。今すぐには無理な方も、将来きつとお役に立ちます。少しでも関心のある方は資料をご請求ください。



ことばがこどもの未来をつくる  
**Labo Party**  
Since 1966  
株式会社ラボ教育センター  
〒160-0023  
東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル

2012年度 龍谷大学校友会下半期行事(予定)

大学・各学部同窓会主催行事も含む。詳細は随時、校友会ホームページでご案内しています。

Table with columns: 日・曜日, イベント内容, 場所. Lists various alumni events from October to March 2013.

龍谷ミュージアム スケジュール. 本学の貴重な学術資料を中心に仏教を分かりやすく紹介. Includes exhibition details for '秋季特別展 絵解き' and '企画展 若狭・多田寺の名宝'.



鐘巻由来五幅掛図 第4幅(部分) 和歌山・道成寺

2011年度 龍谷大学校友会決算 自2011年4月1日 至2012年3月31日 (単位:円)

Financial statement table for Ryukoku University Alumni Association 2011-2012. Includes income and expense sections with detailed itemization.

2011年度 文芸部・短期大学部同窓会 決算 自2011年4月1日 至2012年3月31日

Financial statement for the Faculty of Letters and Short-term University Department 2011-2012.

2011年度 経済学部同窓会 決算 自2011年4月1日 至2012年3月31日

Financial statement for the Faculty of Economics 2011-2012.

2011年度 経営学部同窓会 決算 自2011年4月1日 至2012年3月31日

Financial statement for the Faculty of Business Administration 2011-2012.

2010年度 法学部同窓会 決算 自2010年4月1日 至2011年3月31日

Financial statement for the Faculty of Law 2010-2011.

2010年度 理工学部同窓会 決算 自2010年4月1日 至2011年3月31日

Financial statement for the Faculty of Science and Engineering 2010-2011.

2011年度 社会学部同窓会 決算 自2011年4月1日 至2012年3月31日

Financial statement for the Faculty of Sociology 2011-2012.

2010年度 国際文化学部同窓会 決算 自2010年4月1日 至2011年3月31日

Financial statement for the Faculty of International Culture 2010-2011.

2011年度 国際文化学部同窓会 決算 自2011年4月1日 至2012年3月31日

Financial statement for the Faculty of International Culture 2011-2012.

2010年度 法学部同窓会 決算 自2010年4月1日 至2011年3月31日

Financial statement for the Faculty of Law 2010-2011 (repeated).

2010年度 理工学部同窓会 決算 自2010年4月1日 至2011年3月31日

Financial statement for the Faculty of Science and Engineering 2010-2011 (repeated).

2011年度 社会学部同窓会 決算 自2011年4月1日 至2012年3月31日

Financial statement for the Faculty of Sociology 2011-2012 (repeated).

法学部同窓会は総会が年度末に実施されるため、2011年度決算報告は次年度以降となります。

理工学部同窓会は総会が年度末に実施されるため、2011年度決算報告は次年度以降となります。

社会学部同窓会は総会が年度末に実施されるため、2011年度決算報告は次年度以降となります。

龍谷大学ウィークエンド無料法律相談

in 高知開催. 9月1日2日の両日、高知市で、無料法律相談を開催した。2日間で50案件を開催した。

詳細は「龍谷ミュージアム」のホームページをご参照下さい

結婚おめでとうございます. 校友会長名、学長名で祝電を打ちます。受付は、挙式1週間前までに校友会事務局まで。

- List of names and dates for wedding announcements, including names like 橋本みどり, 山崎和哉, etc.

おわびと訂正. 校友会報74号(12年3月刊)の「校友短信」で「登世岡浩治さん」が浩二に、また「仏教に学ぶ」で、松山善昭さんの肩書き「光善寺前住職」が住職となつて訂正いたします。

龍谷大学経営者ビジネスミーティング11月22日開催. 第3回を迎える龍谷大経営者ビジネスミーティングが11月22日(木)ホテルニューオータニ大阪で開催される。異業種交流や経営者のネットワーク構築、ビジネスマッチング、大学との産学連携が主な目的で、毎回多数の校友が参加する。お問い合わせはRECまで(4面参照)。



昨年のビジネスミーティングで講演する岡武公士・楽天トラベル社長(84年・済卒)

# ハワイ支部10周年 ホノルルで記念総会と祝賀会



ハワイ支部が設立10周年を迎えた6月12日、ホノルルのアラモアナホテルで記念総会を、三村峯男校友会長ご出席のもとに開催しました。総会では宗門校のバシフィック・ブレイストアカデミー高校への奨学金について討議したあと、ホテル横のアラモアナセンターへ移動し、支部10周年記念祝賀会となりました。開教総長でハワイ支部の松本エリック支部長が歓迎の辞を述べ、神奈川支部から参加の佐々木俊博支部長に挨拶いただき、三村校友会長に講演

をしていただきました。そして、与世盛智海前ハワイ支部長によって全員で乾杯し、校友の新井俊一相愛大学名誉教授もご参加いただき、国境をこえたなごやかな龍谷大学校友会員の交流となりました。(事務局北條朋)

講演する三村会長。右は松本支部長

## 校友会地域支部 新支部長に7人

校友会地域支部は現在、国内30支部、海外3支部で、このうちで7人の新支部長が誕生した。  
〔新支部長の顔ぶれ〕  
東京支部 緒方静子(74) 富山支部 吉江忠了(71文院) 三重支部 望月演(62文) 山口支部 桑羽隆慈(64文) 香川支部 竹中昭宏(76営) 愛媛支部 西岡和則(73法) 瀬前支部長は逝去されました。北カリフォルニア支部 梅津廣道(73文) ※数字は卒年

## 地域支部の集い

### 兵庫県・神明支部 早春・交流懇親会

2月16日、西明石のホテルキャッスルプラザで第6回目となる「早春・交流懇親会」を開催しました。廣橋岳登支部長の挨拶のあと、



### 大阪・中央支部 定期総会と懇親会

大阪・中央支部では5月26日、北御堂津村ホールで第9回定期総会を開催した。総会のあと田中則夫副学長に母校の近況を伺い、懇親会ではジャズガールの演奏を楽しんだ。今回も15人の現役学生が参加し、先輩との活発な交流を行った。(支部長・山崎一夫)

### 奈良龍大会 総会と東大寺参拝

校友会奈良支部(奈良龍大会)は5月26日13時より東大寺総合文化センター1金鐘会館で総会を行った。その後、14時より東大寺の森本誠師さんによる講演「東大寺再発見」が約1時間にわたって行われ、現在行われている法華堂の修復など、写真を見せて解説していただきました。



### 福井県支部 総会と講演会

昨年が発足した福井支部では6月2日、福井パレスホテルで第2回目となる総会を開催し、林家染二さん(85年法卒)がゲスト参加し、落語会を行った。



### 愛知県支部 総会とゴルフ

愛知県支部では6月3日、名古屋のウインクあいちで総会と講演会(講師 入澤崇龍谷ミュージアム)を開催した。その後、東大寺大仏殿を拝観し、特別に須弥壇の上で大仏様を間近に拝ませてくださいました。なお当日は来賓として藤原直仁短期大学部長と三村峯男校友会長におこしいいただき、参加校友は約70名でした。(矢野朋子)

### 北大阪支部(龍持会) 総会と講演会

6月16日、奈良支部



### 広島県支部 総会・公開講演会

広島支部は6月23日、今年度の総会を本願寺広島別院大会議室で開催した。公開講演会は広島別院の安芸門徒会館で、NHK大河ドラマ「平清盛」にちなみ、大取一馬文学部教授による「平清盛、虚構と真実」。参加者から「清盛に対する見方が変わった」と、好評を博した。

## 職域支部の集い

### 寝屋川市役所支部 「紫友会」総会

5月11日、大阪府下の寝屋川市役所支部(紫友会)の総会と懇親会が、守口市の柿右衛門で開催された。

### 職業会計人グループ 「税務相談会」開催

7月7日、職業会計人グループ(RAS)が深草キャンパスで市民対象の「無料税務相談会」を開催した。この前日の7月6日には在学生向けの日商簿記検定3級講習会と同1級勉強会を開催し、著書「とおるシリーズ」で知られる桑原知之さん(86年済卒)のお話を多数の学生が聴講した。

### 「矯正教化」桐友会 総会と中央研修会

矯正教化支部の桐友会

### 山口県支部 周南市徳山で総会

山口県支部総会が徳山のザ・グラマシーで7月7日

### 南カリフォルニア支部 8月23日にロス近郊で

8月23日にロス近郊で会員家族15名が集まり、プランチパーティーを開き、話がはずむ楽しい時間がすぎました。(中垣)



**林家染二さん**  
法学部85年卒  
襲名15周年記念  
独演会  
10月13日(土)18時開演  
御堂会館(南御堂)  
問合せ: 06-6355-4649

# 仏教に学ぶ

## 「好胤と倍巖」

インドで好胤さんと倍巖さん(好胤と倍巖より)



薬師寺の高田好胤さん(98年逝去・同年に龍谷賞)とは大の仲よしでした。彼は私より二つ年下です。私は学生時代、奈良市内の自坊(法徳寺)から龍大へ電車通学でした。奈良駅から今の近鉄に乗り京都へ。そのとき一人の若者が西大寺駅から乗車し、私を見るなり「薬師寺の高田です」と、頭をペコリと下げて挨拶してくれました。以来、好胤さんと私は、互いのお寺を行き来するようになり、私が龍大から自坊に帰ったら、好胤さんが寝ていたこともありました。私もよく薬

師寺へ遊びに行き、境内で野球をしました。打った球が東塔(国宝。現在修復中)の上の屋根根以上に当たるとホームラン(笑)。今では考えられないことです。なお、好胤さんの思い出話をこの夏に一冊の

# 一人一切人 一切人一人

本『好胤と倍巖』※5(面参照)にまとめさせていただきます。ちなみに私は卒業後、奈良県内公立高校の教師をつとめ、奈良市立の一

條高校の日本史の教員をしてきたとき、今の薬師寺の山田法胤管主(64年文卒)や執事長の村上太胤さん(69年文卒)は教え子です。

話は少し脱線しましたが、龍大時代の同期生の友人の中には、ずいぶん立派な方がいましたね。本願寺派の本願寺(大阪高槻市)の日野照正さん(旧姓・泉尾)をはじめ、京都清水寺の前貫主の松本大圓さん(今月8月逝去)、西山浄土宗深草派管長で龍大名譽教授の井ノ口泰淳さん、元龍大の千葉乗隆さん、真如堂松林院の松田康延さんがたです。日野さんと千葉さんはすでにご往生され、今、元氣なのは私と井ノ口さんくらいでしょうか。

## 融通念仏宗管長 倍巖 良舜



倍巖良舜(ばいがんりょうしゆん) 1122年(大正11)9月、奈良法徳寺に生まれる。奈良県立龍谷高等学校を経て龍谷大学文学部史学科を44年昭和23年卒業。奈良県内公立高校教師で23年間勤務。現在、融通念仏宗管長(奈良市)では、長年の住職を経て11年(平成23)10月より、長老となる。

龍大時代、私は馬術部に所属していたので、陸軍の深草16師団、今の深草キャンパスですね、ここへよく馬術の練習に行きました。当時、深草は軍隊の町でした。それが今、龍谷大学の学舎に、いい時代になったと、つくづくと思います。

融通念仏とは ところで、本論の仏教



大阪府下最大の木造建築の大念佛寺本堂



大念佛寺の「万部のおねり」(聖衆来迎会)

の話です。自分の称えた念仏は、他の一切の人々(衆生)に行き渡り、他の一切の人々が称えた念仏は、自分のところに功德としてもたらされるとい

のが、融通念仏の教えです。これは「華嚴経」の「一即一切 一切即一」の教えがベースになっています。融通念仏宗の開祖・良忍上人(聖応大師)は平安末期の天台

僧でした。比叡山での学問修行に見切りをつけた上人は、京都大原の来迎院で隠棲中の永久5年(1117)、阿弥陀如来から示現(夢のお告げ)をいただかれます。それが、「一人一切人 一切人一人 一行一切行 一切行一行 是名他力往生 十界一念 融通念仏 億百万遍 功德圓滿」という偈文です。

一人が称える念仏が、他のすべての人々に功德を及ぼし、一切の人々の念仏は一人の功德となり、「南無阿弥陀仏」と称える一行は、ほかのすべての行(万行)に通じ、万行はこの一行におさまるため、その功德は広大となる。念仏を唱和することにより、阿弥陀仏の救済(本願力)と、自分が称えた念仏とが互いに融通しあい、仏の国である浄土に生まれる(往生)ことができる——と良忍上人はお説きになりました。

ですから、浄土真宗の報恩感謝の念仏と違い、融通念仏宗では、できるだけ数多くお念仏を称えてほしいと、檀家さんや信徒さんがたに呼びかけています。

近いです。一方、茶寮・清泉亭は出雲地方の海産物を中心とした和食料亭で、宿泊客もここで食事する。小田川のせせらぎの音色を楽しみながら源泉100%の湯につかり料理に舌づつみをうつ、これが「はたご小田温泉」の醍醐味だ。

友を思う気持ちを純粋に考え、友の現在を知り、そこから再びつながっていくことがなるとかできないだろうかとか考えに考えたことを、2013年4月から「校友会ホームページ」にて実現していく予定です。

4代目若主人の神田健さん、若女将の神田奈美さんは、共に98年(平成10)文学部卒の校友。お二人とも混声合唱団ラポールに所属し、ここで知り合ったことから結婚。



ラポールで歌うお二人。前列左端が奈美さん。右から4人目が健さん

「はたご小田温泉(旅館)と「茶寮清泉亭(料亭)」



奈美さんと健さん

を継ぐことになったのは10年前。健さんは美術商をしてきたこともあって、美術品に詳しい。また奈美さんの父親(鴻さん)は書画家でもあり、室内はまるでミニ美術館のように、書画や陶芸品で飾られている。

「故郷の実家に戻ったようです」とお客さんか

源泉は清流・小田川 四季おりおりの味わい 出雲大社まで車で20分



右が旅館、奥が料亭



応接の間



夏の創作会席

「別荘」と呼ぶにふさわしい。春の桜や新緑をはじめ、四季折々の自然を楽しめるのが、創業90年の「はたご小田温泉」。出雲大社や石見銀山にも

**はたご小田温泉**  
鳥根県出雲市多伎町小田川畔。  
☎ 0853-86-2016.  
Fax 0853-86-3683.  
1泊2食 13,650円、  
グルメコース 18,900円  
(いずれも平日)  
清泉亭(最大50人  
収容)の食事=創作  
会席 3,150円~  
名物詰めし 1,680円、  
清泉御膳 2,625円他  
(営業時間は11時  
半~14時、17時~  
20時)  
ホームページ <http://www.odaonsen.jp>



校友会ホームページが、世界・全国にいる16万校友の交流の場になればと考えている。パソコンが苦手な世代の方々こそ使いたくなるような「校友の集まりの場」の実現を目指して、ご期待ください。(I)

## 編集後記

校友会のある会議で「もう、校友会員の名簿は作らへんの? 古くあった名簿を眺めて、あいつどうしてるんかいな? 懐かしいなあと思っても昔の名簿では、連絡がつかへん人がおるからな」と大先輩がひとり言を。個人情報保護法が制定された現在において、何をおっしゃるのか? と